

平成 2 1 年 8 月 2 7 日

南海電気鉄道株式会社
株式会社ブレイザーズスポーツクラブ

沿線の活性化と男子バレーボールの競技人口拡大に向けて 中学男子チームを対象にしたバレーボール大会を開催します

堺ブレイザーズの選手が指導した3校を含む、計9チームが優勝を争います

南海電鉄（本社：大阪府中央区 / 社長：亙 信二）では、現在推進している経営計画「堅進126計画」において、「沿線活性化の推進」を1つの柱に定めています。

今年6月からは、同計画の具体的な取組みとして、Vプレミアリーグ所属の「堺ブレイザーズ」（所在地：堺市堺区 / 部長：小田勝美）と連携し、沿線の3つの中学校（堺市立金岡南中学校、忠岡町立忠岡中学校、岬町立岬中学校）で、男子バレーボール部に所属する生徒への直接指導などを実施してきました。

各校の生徒たちは、選手の指導によって、技術面だけでなく練習に取り組む姿勢や心構えなど、あらゆる面でのレベルアップに成功しました。また、保護者や他の生徒などからの関心も高まり、例えば岬中学校では新入部員が加わるなど、大きな成果がありました。

そしてこのたび、練習の成果を試す場として、上記の3校に、参加希望のあった6チームを加えた9チームで「第1回 堺ブレイザーズコーチングキャラバン by NANKAI バレーボール大会」を、8月31日（月）に大阪府立体育会館において開催します。

詳細は別紙のとおりです。



1. バレーボール大会について

- (1) 大会名 堺ブレイザーズコーチングキャラバン by NANKAI バレーボール大会
- (2) 開催日時 平成21年8月31日(月) 11時10分～18時ごろ(予定)
- (3) 会場 大阪府立体育会館 第1競技場
- (4) 出場チーム 9チーム

< 堺ブレイザーズの選手が指導を行ったチーム >

堺市立金岡南中学校、忠岡町立忠岡中学校、岬町立岬中学校

各校を指導した堺ブレイザーズの選手3人ずつがコーチとしてベンチ入りします

< それ以外の参加チーム >

和泉市立信太中学校、和泉市立郷荘中学校、堺市立晴美台中学校、
阪南市立鳥取東中学校、大阪狭山市立南中学校、堺ジュニアブレイザーズ

- (5) 試合形式 3チームずつ3ブロックに分かれてリーグ戦を行います。
その後、各ブロックの順位ごとに新たなブロック(2次ブロック)を作り、ブロックごとにそれぞれの優勝チームを決定します。

競技規則は2009年度財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則および競技要項によりますが、一部ローカルルールを適用します。

- (6) その他 全試合終了後、堺ブレイザーズの選手9人と参加チームの全生徒との交流の場を設け、バレーボールに対する思いや普段の練習内容などについて質疑応答していただきます。なお、「心に残った質問」をした生徒(堺ブレイザーズの選手が選びます)には、サイン入りボールを贈呈する予定です(3人まで)。

大会当日は、観覧席を無料で開放します。保護者やお友達、地域の皆さま、バレーボールファンなど、どなたでも観戦できますので、ぜひお越しください(観戦の際は、会場係員の指示に従ってください)。

お客さまからのお問合せ先

大会開催前(～8/28) 南海電鉄・事業開発部(06-6644-7102)

大会当日(8/31) 大阪府立体育会館(06-6631-0121)

主催：南海電気鉄道株式会社

共催：株式会社ブレイザーズスポーツクラブ

協力：南海ビルサービス株式会社

後援：大阪府、大阪府教育委員会、大阪府バレーボール協会、
堺市教育委員会、忠岡町教育委員会、岬町教育委員会

2. これまでの取組みについて

今年6月初旬から8月にかけて、南海沿線の3校(堺市立金岡南中学校、忠岡町立忠岡中学校、岬町立岬中学校)に対し、堺ブレイザーズの選手が3人ずつ各校を訪れ、平日のクラブ活動時間内でそれぞれ6回ずつ指導してきました。そのほか、スポーツ界の厳しさの一端を体感するため、実際の堺ブレイザーズの練習を見学する機会を設け、8月13日(木)に忠岡中学校の生徒22人が参加しました。

3. その他

今回の取組みは、南海電鉄が推進する文化振興事業「Harmonia-ハルモニア-南海」のスポーツ振興事業として行っています。同事業では、関西におけるスポーツや音楽の振興をはじめ、南海グループと地域やステークホルダーとの調和をはかり、ともに響きあい、共鳴するコミュニティづくりを目指しています。